

11月の活動①

11月1日（土）日帰り山行@大野山

今回は大野山で読図訓練を行いました。2年生は学年にインフルエンザが蔓延したことを踏まえて、今回の山行には参加せずに、11/15の大菩薩嶺に向けてコンディション作りをすることになりました。

今回代表顧問は全体の集合時間の1時間前に入山し、登山道に読図プレートの設置を行いました。その後引率顧問が生徒と一緒に入山しました。



生徒はこのプレートを見つけた時にコンパスと地図と周囲の景色を読み取って現在地の特定をしていきます。

読図ポイント①



まずは酒匂川本流の上にかかる橋を読図ポイントに指定しましたが、風でプレートがめくれてしまい下山まで気づかれませんでした…。

読図ポイント②

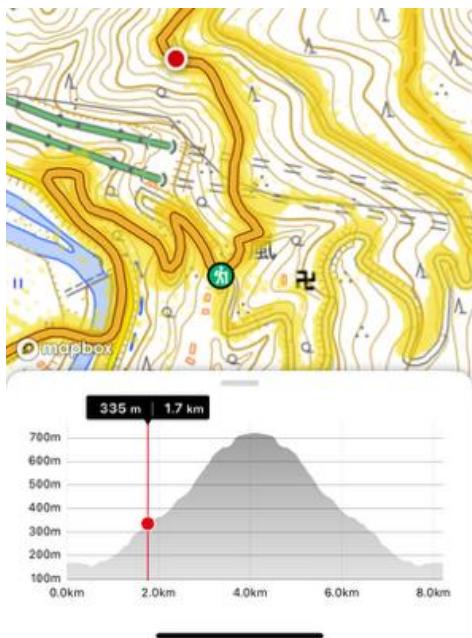


読図ポイント③



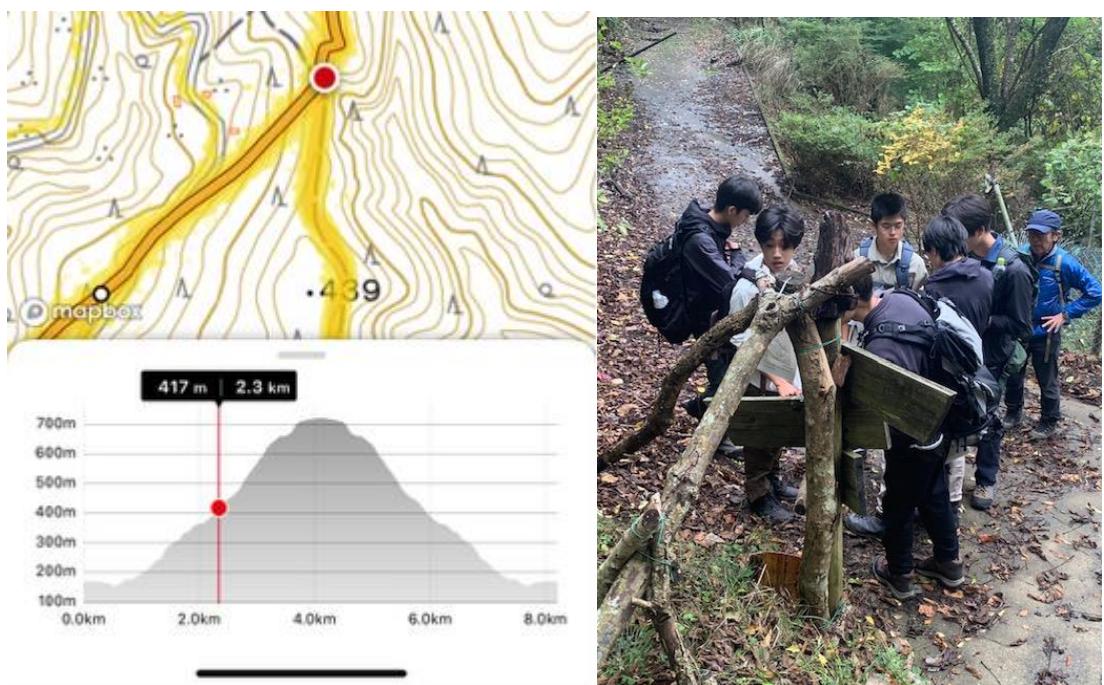
無事に登山道にたどりつけました。

読図ポイント④

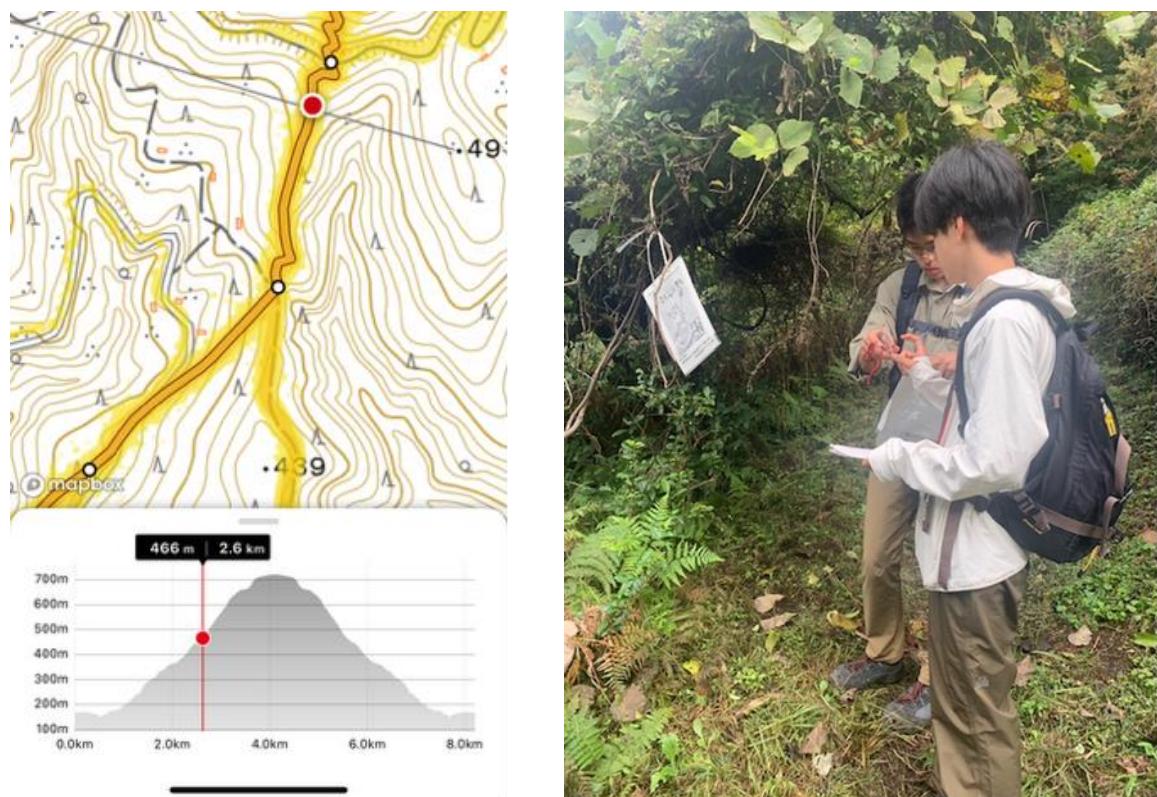


今回の読図ポイントの出題は「あからさまに変化がある地点」を中心に行いました。このポイントは登山道が大きくカーブしていることと登山道の左側から下に向かって伸びる尾根の方角がわかれれば特定できます。

読図ポイント⑤

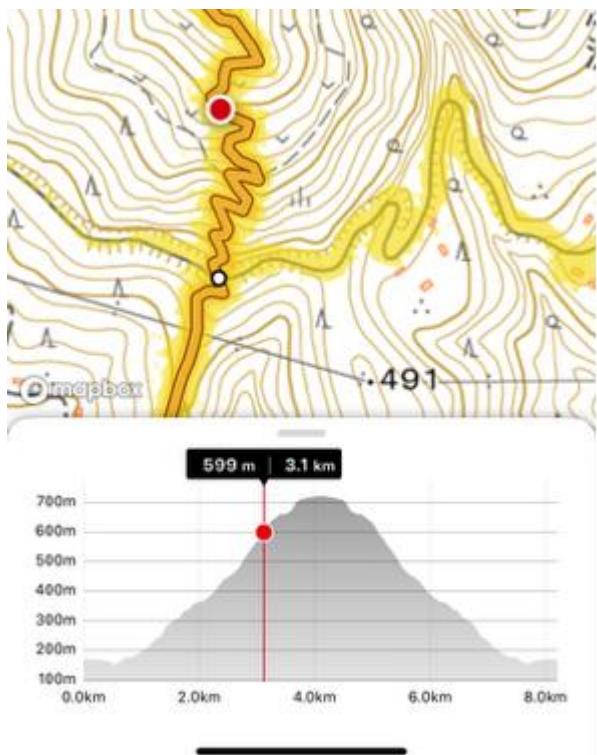


読図ポイント⑥



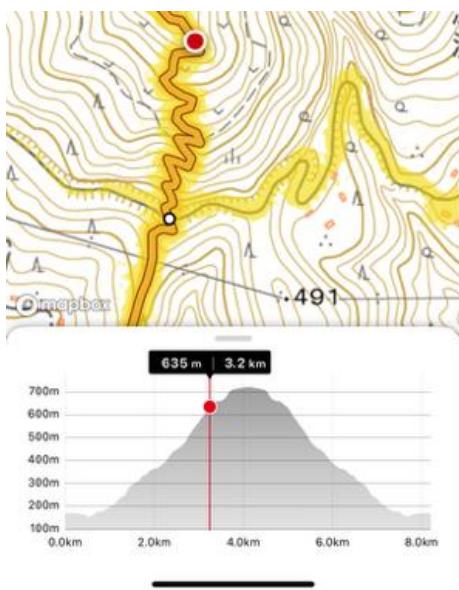
画像には映っていませんが、登山道の左側には鉄塔と送電線があります。地図記号をたよりにして周囲の地形を見渡すと地点が特定できます。

読図ポイント⑦



ここは曲がりくねった登山道のカーブの数をたよりに地点を特定します。また、このポイントはカーブの先端と等高線の計曲線が交差しているので、課題としておおよその標高を答えさせるものを出題しました。もちろん全員正解（正解はおおよそ 600m）。

読図ポイント⑧



このポイントは「東京スカイツリーと同じ標高」という表示があります。カーブが大きく曲がっているためわかりやすい地形です。最後のミッションは「笑顔で記念撮影せよ」で、無事ミッション達成。頂上まであと一息です。



代表顧問は 6:50 ごろ谷峨駅を出発し、9 時ごろ山頂に到着しました。後続部隊の到着を待っているところうごめく物体を発見。11 月なのにヤマビルが蠢いて（うごめいて）いました…。前の日の雨の影響でしょうか。それとも地球温暖化の影響でしょうか。この時期のヒルなんて考えられないです。おまけに途中オオスズメバチが飛んでいるのも見ました。これまでなら営巣活動は 10 月を境に終わっているはずなのですが。

大野山山頂 10 時 30 分過ぎに到着



2 年生がいないところがさびしいですね…。

往路は 2 時間程度でしたが、復路は谷峨駅まで爆速で下山し、1 時間程度でした。

11/15 (土) の大菩薩嶺につづく。